

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 医療福祉工学コース 准教授 星 善光

取組状況	
教育	<p>1. 講義内容や課題を時勢に合わせて更新 コロナ禍が続く状況を踏まえ「情報処理Ⅰ」ではオンライン授業に対応するように課題を改良した。課題用プログラムの内容を視覚的に楽しめる内容に切り替えを進める、時勢を踏まえてオンライン環境でも実行可能に改良した。個人の環境でも取り組めるように、できる限りわかりやすい指示と内容になるようにした。学生からの評価は概ね好評を得られた。</p> <p>2. オンライン授業に対応した授業資料の作成 「生活支援工学Ⅰ」及び「生体信号処理」では、これまで黒板を用いて説明していた内容についてのスライドや補助資料を作成することで、対面授業とオンライン授業の双方に柔軟に対応できるよう準備した。</p>
研究	
社会貢献	<p>1. OPC講座の開催 「高齢者・障害者の生活を支える新しい技術」の基礎編及び応用編を開催した。二講座とも参加者からの評価は好評で、高齢者・障害者に関わる支援技術についての基礎知識や研究の重要性を広めることができた。</p> <p>2. 出前授業の実施 「Scratchでプログラミングを体験しよう」と題した出前授業を中学校にて開催した。プログラミングを勉強する切っ掛けとなるように簡単で楽しくできること重点を置いた内容を構成した。</p>